

## 統計研修講義計画書

研修課程	統計入門課程 統計実務者向け入門	講義科目	統計調査入門	講義時間	5コマ
講師	河野 好行 総務省統計研究研修所 教授				

※1コマ70分

### 講義のねらい

多くの統計は、社会の情報基盤として、国や地方公共団体の政策決定のみならず、民間の事業者や国民の合理的な意思決定に不可欠な情報を提供している。一方、統計の利用が拡大しているにもかかわらず、統計の目的や性格、その作成過程は必ずしもほとんど知られていないか、あるいは注意を払われていない。本講義は、統計の作成だけでなく、統計の利用に関係する業務に携わることになった職員を対象に、統計を作成する主要な源泉となっている統計調査について、統計を作成するまでの間に必要となる実務上の基礎知識を取得することにある。

### 指導項目と内容

指導項目	内 容
統計と統計調査	最初に、統計と統計調査の関係を概観し、統計に求められるもの、統計の利用を解説する。
統計の作成と調査の企画	統計と統計調査の本質的な意味(定義)、性質、機能と、統計調査の主な区分・特徴を解説する。
統計調査の基本事項	統計が作成されるまでの調査事務の流れと、その事務内容を解説した上で、調査を企画する上で必要となる基礎的な知識を解説する。
統計調査に必要な主な事務	統計調査を規律する「調査の目的」の重要性と、この目的に沿って設定される調査の基本事項(調査の主体・対象・場所・時期・方法)とその留意点を解説する。
	調査事項の設定、調査票の設計、調査の実施、調査票の審査と集計、調査結果の公表など、統計調査の主な事務を解説する。

講義形態 指導方法	講義は、配布教材(パワーポイント資料)を基本に、適宜例題とその解説を交えて運営
受講に必要な 基礎知識等	特になし